

編集委員会だより

「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度の PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブ版が主体となりましたが、引き続き冊子版も発行し、ご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。ウェブ版 PF ニュースには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞご登録下さい。

(<https://www2.kek.jp/imss/pf/pfnews/oshirase.html>)

PF ニュース編集委員一同

投稿のお願い

【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞご投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は PF ニュース HP をご覧下さい。

宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光実験施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL : 029-879-6196 FAX : 029-864-2801
Email : pf-news@pfiqst.kek.jp
URL : <https://www2.kek.jp/imss/pf/pfnews/>

編集後記

上州から風の吹き荒れる大寒の日に、この編集後記を書いています。約 8 年前に PF ニュースの内部編集委員を務め、今回は外部編集委員として、再び編集に携わる機会をいただきました。学生時代から PF で実験を行い、装置づくりから計測、解析までを経験し、研究者としてじっくり育てていただいた場所です。外に出てからは、今度は研究室の学生たちを育てていただく立場となり、あらためて PF が人材を育む場であることを実感しています。外部に出たことで、そのありがたみがよくわかるかもしれません。

さて、筆者の住む前橋市は、利根川と上毛三山を望む「水と緑と詩のまち」です。前橋に住むようになってから、「ふるさと」を意識することが増えました。萩原朔太郎の親友・室生犀星は「ふるさとは遠きにありて思ふもの」と詠み、朔太郎自身も詩「帰郷」で、ふるさとに戻る複雑な心境を表現しています。若い頃には響かなかった朔太郎の詩が、今は不思議と心に沁みます。PF ニュースの記事もまた、過去を読み返すことで新たな気づきや発見があるかもしれません。ぜひ手に取って、それぞれの文章を、それぞれの思いで味わっていただければ幸いです。(M.S.)

* 2025 年度 PF ニュース編集委員 *

委員長	熊井 玲児	物質構造科学研究所	川端 康平	酪農学園大学 農食環境学群
副委員長	鈴木真粧子	東北大学 大学院工学研究科／群馬大学 大学院理工学府	木村 耕治	名古屋工業大学 物理工学科
委 員	朝倉 大輔	産業技術総合研究所 省エネルギー研究部門	高木 宏之	加速器研究施設
	宇佐美徳子	物質構造科学研究所	田辺 幹雄	物質構造科学研究所
	城戸 大貴	物質構造科学研究所	引田 理英	物質構造科学研究所
	佐々木大輔	和歌山県立医科大学 薬学部		
	武田 崇仁	東京大学 大学院工学系研究科		
	中尾 裕則	物質構造科学研究所		
	松井 高史	富士フィルム（株）解析技術センター		
	山根 嶽	物質・材料研究機構 電子・光機能材料研究センター		
	和田 健	物質構造科学研究所		
事務局	加世田 薫	物質構造科学研究所		